

令和7年第12回刈谷市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和7年12月23日（火） 午後2時00分
- 2 場 所 刈谷市役所 7階 701会議室
- 3 議事日程
 - 第1議事 前回会議録の承認について
 - 第2議事 教育長報告
 - 第3議事 議案第21号 社会教育委員の委嘱について
承認第19号 専決処分（学区外就学）について
 - 第4議事 部課長報告
各課定例報告
令和7年12月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告
第3次刈谷市教育大綱（案）パブリックコメントの結果について
学校訪問等から要望・提言したいことについて
いじめ事案への対応について

4 出席委員

教 育 長	佐 野 吉 則
委 員	鶴 田 英 孝
（教育長職務代理者）	
委 員	浅 井 優
委 員	小 川 耕 示
委 員	深 澤 由記子

5 委員以外の出席者

教 育 部 長	竹 谷 憲 人
教 育 総 務 課 長	近 藤 真
学 校 教 育 課 長	田 中 仁
生 涯 学 習 課 長	山 田 芳 久
スポーツ振興監兼スポーツ課長	坂 東 知 道
アジア・アジアパラ競技大会推進室長	杉 原 秀 克
企画政策課経営管理係長	池 田 陽一郎
企画政策課経営管理係主事	和 田 芳 明
教育総務課課長補佐兼総務係長	溝 口 香 織
教育総務課総務係主任主査（書記）	久 米 卓 哉

開会宣言

会議開始時間 午後2時00分

【第1議事】

教育長：第1議事 前回会議録の承認について上程

教育総務課課長補佐兼総務係長：前回定例会の会議録について訂正が無い旨を報告

教育長：第1議事について質疑を許可

===== 質疑なし 第1議事 承認 =====

【第2議事】

教育長：第2議事 教育長報告について上程

教育長報告

- 1 1 / 2 2 ・地域連携フォーラム2025（愛知教育大学）
- 2 3 ・市制施行75周年記念「NHKのど自慢」
 - ・市民文化祭美術展表彰式
- 2 5 ・行政経営会議
 - ・市長表敬訪問（名古屋グランパス加藤玄選手）
- 2 6 ・校長会
- 2 7 ・表敬訪問（刈谷特別支援学校全国障害者スポーツ大会出場報告）
 - ・市長学校訪問（あいち科学の甲子園ジュニア2025グランプリ受賞）
- 2 8 ・表敬訪問（豊田自動織機シャトルズラグビースクール全国大会出場報告）
- 2 9 ・森三郎童話賞子ども部門読書感想文・創作作文コンクール
- 1 2 / 3 ・本会議
- 4 ・本会議
- 5 ・本会議
 - ・予算審査特別委員会
- 6 ・第18回愛知県市町村対抗駅伝競走大会選手激励
- 7 ・刈谷こども文芸祭表彰式
- 8 ・行政経営会議
 - ・市民大学講座（落合博満）
- 9 ・教科指導委員会
 - ・二十歳の集い実行委員会リハーサル
- 1 0 ・刈谷っ子ギャラリー見学
 - ・刈谷市学校保健会役員会
- 1 2 ・市民文教委員会
- 1 5 ・行政経営会議
 - ・刈谷市小中学校PTA連絡協議会情報交換会
- 1 6 ・臨時校長会
- 1 7 ・青少年問題協議会
 - ・いじめ問題対策連絡協議会
- 1 8 ・予算審査特別委員会
 - ・議会運営委員会
 - ・スポーツ講演会

- 1 9 ・本会議
- 2 2 ・地域学校協働活動会議
- ・表敬訪問（中日ドラゴンズジュニア所属選手）

教育長：第2議事について質疑を許可

===== 質疑なし 第2議事 ===== 以上 =====

【第3議事：議案第21号】

教育長：第3議事 議案第21号 社会教育委員の委嘱について上程

生涯学習課長：議案第21号について説明

教育長：議案第21号について質疑を許可

===== 質疑なし 第3議事 議案第21号 議決 =====

【第3議事：承認第19号】

教育長：第3議事 承認第19号 専決処分（学区外就学）について上程

学校教育課長：承認第19号について説明

教育長：承認第19号について質疑を許可

===== 質疑なし 第3議事 承認第19号 承認 =====

【第4議事：部課長報告】

教育長：第4議事 部課長報告のうち、各課定例報告について上程

教育総務課長：1月分給食献立、1月分アレルギー献立表について説明

学校教育課長：12月1日現在の児童・生徒数について説明

1月分行事予定について説明

生涯学習課長：11月分生涯学習関係施設利用状況について説明

11月分市民休暇村客室等稼働状況について説明

11月分総合文化センター、図書館利用状況について説明

総合文化センターの今後の予定案内

スポーツ振興監兼スポーツ課長：11月分体育施設使用状況について説明

1月分行事予定について説明

アジア・アジアパラ競技大会推進室長：アジア競技大会の聖火ランナー公募について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、各課定例報告について質疑を許可

教育長：第4議事 部課長報告のうち、令和7年12月議会一般質問、市民文教委員会質

問事項報告について上程

教育総務課長：以下の答弁内容について説明

一般質問

- ・給食について（森島公祐議員）
- ・市民生活応援の諸施策の拡充について（山本シモ子議員）
- ・校舎の避難所利用について（城内志津議員）

市民文教委員会

- ・（所管）安全安心な給食に向けた取組について（城内志津委員）
- ・（予算）施設改修事業（給食センター費）について（城内志津委員）
- ・（予算）施設改修事業（給食センター費）について（深谷英貴委員）

学校教育課長：以下の答弁内容について説明

一般質問

- ・部活動の地域移行について（森島公祐議員）
- ・不登校について（新海真規議員）
- ・子どもへの性被害について（上田昌哉議員）
- ・香害・化学物質過敏症について（城内志津議員）
- ・魅力あふれる公園づくり（ドッグラン設置）について（中嶋祥元議員）
- ・小中学校における英語教育の現状について（外山鉦一議員）

市民文教委員会

- ・（所管）オンライン授業の出欠の取扱いについて（城内志津委員）
- ・（所管）フリースクール等に通う児童生徒への支援について（城内志津委員）
- ・（所管）人権・平和教育について（城内志津委員）

生涯学習課長：以下の答弁内容について説明

一般質問

- ・小中学校における英語教育の現状について（外山鉦一議員）

市民文教委員会

- ・（所管）刈谷市民休暇村のクマ対策について（城内志津委員）

スポーツ振興監兼スポーツ課長：以下の答弁内容について説明

一般質問

- ・刈谷市のeスポーツの取組について（深谷英貴議員）
- ・刈谷市スポーツ振興施策について（大山実議員）

教育長：第4議事 部課長報告のうち、令和7年12月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告について質疑を許可

浅井委員：刈谷市スポーツ振興施策について、市とホームタウンパートナーチーム、市民のそれぞれのメリットは、具体的にどういった点でしょうか。

スポーツ振興監兼スポーツ課長：市のメリットとしては、ホームタウンパートナーチームが全国で対外試合を行う際に本市のPRをしていただけるということ、ホームタウンパートナーチームとしては、ホームゲームの施設優先予約ができるということ、

市民としては、スポーツ教室等を通じてトップクラスの選手に接することができるということが主なメリットであると考えています。

鶴田委員：オンライン授業の出欠の取扱いについての質問は、文部科学省が示している制度の推進を図るべき、または、出席扱いを増やすべきといった思いからでしょうか。

学校教育課長：欠席に対する将来的な不安から、不登校の児童生徒に対する支援として、オンライン授業の実施により出席と取り扱ってもいいのではないかとといった趣旨でご質問をされました。答弁としては、学校への復帰を前提として、学校と保護者が連携を図り、段階的に計画を立ててオンライン授業を実施するということで出席扱いできる旨の説明をさせていただきました。

教育長：第4議事 部課長報告のうち、第3次刈谷市教育大綱（案）パブリックコメントの結果について上程

教育総務課長：第3次刈谷市教育大綱（案）パブリックコメントの結果について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、第3次刈谷市教育大綱（案）パブリックコメントの結果について質疑を許可

深澤委員：意見の中にもある、給食の時間が短い、休憩時間にトイレに行く時間がないといった話を、私自身も聞くことがあり、具体的な取組など市民に分かりやすい形で発信できたらいいのではと思いました。

学校教育課長：給食の時間の確保につきましては、食育の観点からも大切であると認識しており、準備を早く行う等、食べる時間の確保に努めてまいります。また、休憩時間にトイレに行く時間がないことに関しましては、次の授業の準備をする、心構えをするといった目安として目標時間を子どもたちが提案していますので学校としましてもサポートしていきたいと考えています。

小川委員：今後の教育大綱の策定スケジュールを教えてください。

教育総務課長：1月の総合教育会議にて最終案を示し、決定いただきたいと思います。その後は、市民文教委員会において報告を行い、4月から市民だよりやホームページにて公表させていただく予定をしています。

教育長：次に、今年度の学校訪問を振り返り、委員の皆様感想や意見、提案等をお聞きしたいと思います。

鶴田委員：今年度も参加させていただき、ありがとうございました。まず、地域との連携について非常に進んできているといった印象です。各学校では、子どもを健全に育てる会といった名前が付いている団体があり、学校支援ボランティアも学校によっては、延べ数百人の方々に来ていただいているということで、本当に地域の皆さんに助けてもらえる、また交流もできる体制が整ってきていると思いました。ホーム

タウンパートナーについても、積極的に学校と交流を図っていると感じています。例えば、富士松中学校では、ブレイヴキングス刈谷に所属するオリンピック代表選手から指導をしてくださり、交通安全の旗振りまでしていただいているようで、本当にありがたいなと感じました。

授業の中を見えますと、話し合い、グループトークやペアトークが活発にされているなどといった印象を受けました。ヒアリングタイムや聞き合いタイムなど、各学校で活発な話し合いがされ、成果が出てきているのではないかと感じています。その成果をうまく活用し、各学校では探究を非常に深くやられているなと思いました。例えば、亀城小学校の糸電話の方を使った授業では、児童同士が話し合う時間が長くあって、その中で、疑問点を共有し疑問を解決するまでを自分たちでやってくということ、探求が深まっているなと思いました。

また、以前より自主的というキーワードが進んでいて、校則や髪型を生徒の皆さんが自主的に変えている印象があるのですが、特に印象的なのは、朝日小学校で目指すクラス像ってというのが、すべてのクラスで作ってあったことです。1年生から全ての学年で行われていて、自分たちでクラスの目指す姿を考えていくことはとても印象的で、ぜひ、他の学校でも行っていただけるといい取組だと思います。

先生方におかれましては、授業の中でいろいろなプリントの工夫ですとか、授業の進め方についても工夫していただいております、テレビのラベリングを使ったりして子どもたちも興味を持って授業に参加でき、学校全体が非常によい雰囲気でした。

これらを踏まえて要望ということですが、本当に各学校色々と面白い取組を行っていますが、なかなか他の学校へ横展開されていないのではないかと感じています。例えば、いろいろと研究授業等をしていただいた成果が、何年かすると活かされているのか、残っているのかなと感じることがあり、ある学校では、学科横断的に共通テーマを持って学校全体で動かしていたような記憶があるのですが、時が経つと少し寂しい感じになっているのかなと感じました。新しいことにチャレンジすることはいいことなのでチャレンジして欲しいのですが、過去から積み重ねてきたものを大切に取捨選択し、より良いものにしていただきたいと思います。

浅井委員：コロナ禍でいろいろなICT機器を導入し、何年か経過してきた現在、使用頻度が学校、先生、教科によって差が生じていることが良いことなのか、子どもたちの学習力の向上とともに、先生たちの業務時間の低減・効率化といった観点から見て、利用状況がベターまたはベストなのかと思うことがあり、個人的には少ないのかなといった印象を受けました。先生方の中には、得意不得意もあったり、試行錯誤した上で使用したり、使いやすさや使いにくさ、いろいろなご意見をうかがうこともありますが、せっかく整備した機器ですし、今後は、ICT機器を積極的に使う時代になっていき、子どもたちもより利用する世代になってくると思いますので、今後とも活用いただきたいと思います。

また、学校訪問に行くと、先生も生徒も学校もベストの状態を見せていただけるが、果たして年間を通じてできているのか、毎日こんな授業をやれているのかなと思うことがあります。静かな教室を見て、落ち着いているねと言えばプラスの評価

ですが、覇気がないねとなるとマイナスな評価であって表現するのは言葉次第です。そういった状況を、どう捉えたらいいのかなと、いつも思いながら6年間学校訪問をさせていただいた中で、本当に先生たちが不満を抱えてないのか、仕事は大変じゃないのか、子どもたちは心豊かに心身ともに健やかに学校に来ているのか、といったところを、もっと知りたい、何か不都合なことがあったら一緒に共有して、未然に防げないのかと思いました。

我々教育委員は、事象が起こってから情報として知ることになるので、市内の小中学校のどこかで緊張状態にあっていつ暴発してもおかしく状況なのか、何もなくて安心して学校生活が送れる状態なのかなど、せっかく学校外の4人で教育委員として参加させていただいていることなので、良いことも悪いことも含めて将来の学校教育の発展のために、一緒に頑張っていきたいなと思いました。

小川委員：前半と後半で教育長が違うということもあったのですが、学校訪問で、各学校の施設状況について、教育長から問合せた際の各学校の受け答えに、セキュリティに対する温度差を感じることがありました。最近、情報セキュリティの問題とか、情報漏洩、それから盗撮など、いろいろと警察が介入する事件や事故が学校でも起こっています。先生方には、子どもたちの指導を一生懸命してくださっていますが、セキュリティを守る管理監督について、教育委員も子どもたちを育てる、温かく見守るっていうだけでなく、学校訪問などいろんな機会に協力できたらいいなと思いました。来年は、こういった観点からも、学校訪問をさせていただきたいなと思いました。

深澤委員：2学期の学校訪問から参加させていただきました。まず、どの学校の子どもたちも休み時間になると元気よく校庭に駆け出して行って、思いっきり体を動かしている姿が印象的でした。また、休み時間が終わる少し前に、子どもたちが一斉に校舎に戻り、あっという間に校庭に誰もいない光景も目の当たりにしまして、学校のルールを子どもたち一人ひとりが理解できていて、集団生活において大切なスキルを身につける場所としてとても素晴らしいと思いました。

次に授業では、先生方が授業1時間のために細やかな準備を行い、目標に向かって、子どもたち自身が主体的に考えることができるようサポートされている様子を拝見することができました。教室の後方から、子どもたちのノートやプリントを少し見させてもらいましたが、誰も自分の考えや意見を記入した部分を隠す子がいなかったことに驚きました。これは、日々の授業や学校生活の中で先生方が、子どもたちを否定せず、一人ひとりの考えを認め、また友達同士でも考えを押し付けずに自分と相手の両方を認め合うことができているからなのかなと思いました。

最後に先生と一緒にやってみようとか、一緒に考えてみようという姿勢に大変好感が持てました。困った時、悩んだ時に、頼れる存在として先生がいる安心感というものを、子どもたちが感じられるような環境づくりが進んでいるなと思いました。

教育長：教育委員の皆さんが感じているように先生たちは、常に真面目に取り組んでくれ

ていると私は常々思っております。浅井委員もおっしゃっていましたが、多少大掛かりな授業の教材の準備といったことは、学校訪問時にはありますが、日頃より学校に行っていただいても、同様な授業を行っており、子どもたちも落ち着いて過ごしていますし、校内も綺麗にして、掲示物も定期的に新しいものに切り替わっています。そういった点では、本当に先生方には、頑張ってくださいています。

しかし、小川委員がおっしゃられたように、学校によっては、セキュリティに対する意識について、温度差を感じることもあります。その辺は、私と教育委員の皆様で指摘をしていき、より良い方向に学校経営を進めてもらいたいと思っております。

一つずつ、やれるところから取り組んで、少しでもいい形になればいいなと思って、学校訪問をさせていただきました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

教育長：第4議事 部課長報告のうち、いじめ事案への対応について上程

学校教育課長：いじめ事案への対応について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、いじめ事案への対応について質疑を許可

===== 第4議事 部課長報告 以上 =====

教育長：全体を通して質疑を許可

教育長：事務局連絡事項を許可

教育総務課課長補佐兼総務係長：次回教育委員会定例会の日程等について確認

教育長：以上をもちまして、令和7年第12回教育委員会定例会を全て終了いたします。

会議閉会時間

午後3時15分

教 育 長